

## Yamaha USB-MIDI Driver V2.2.2 for Windows XP/2000

### ■アップデートにおける主な変更点

#### 【2.2.1→2.2.2】

- 通信の安定性を向上しました。

#### 【2.2.0→2.2.1】

- 一部軽微な不具合を修正しました。

#### 【2.1.7→2.2.0】

- MIDIポート名に機器名が表示されるよう変更しました。従来のポート名をお使いになりたい場合は、USB-MIDIドライバーのコントロールパネルを開き、“Use Device Name As PortName”のチェックを外し、コンピューターを再起動してください。
- パッチ設定の保存方法を変更しました。以前のバージョンで保存されたパッチ設定は読み込まれませんので、再度設定してください。
- 管理者権限の無いユーザーが使用した場合に、アプリケーションが反応しなくなったり異常終了することがある不具合を修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

#### 【2.1.6→2.1.7】

- ProToolsとの使用時、デバイスを接続していない時に無効なMIDI出力ポートが一つ検出されてしまう不具合を修正しました。
- 入力ポートのマルチクライアント対応をしました。
- ドライバーを削除するプログラムを添付しました。（インストールガイドをご参照ください。）
- その他、一部不具合を修正しました。

#### 【2.1.5→2.1.6】

- USB-MIDI Driverのコントロールパネルでスルー設定ができないことがある不具合を修正しました。
- Studio Connections 「Recall」に対応しているエディターを使用する際のMIDIデータ転送の動作を改善しました。

#### 【2.1.4→2.1.5】

- UW500をご使用時、USB-MIDIドライバーとASIOドライバーの両方がインストールされている場合に、コンピューターをシャットダウンできないことがある不具合を修正しました。
- コントロールパネルの[Send All Note OFF]ボタンをクリック時、全チャンネルにノートオフを送信するようにしました。

【2.1.3→2.1.4】

- インテルのハイパースレッディングテクノロジーを有効にして、DME Designer と使用している場合に、通信が途切れてしまう不具合を修正しました。
- MIDIデータ送信中にデバイスを抜くと、コンピューターがドライバーを認識しなくなる不具合を修正しました。
- 一部のアプリ（楽譜作成ソフトSibeliusシリーズ）で正常に送受信できない不具合を修正しました

【2.1.1→2.1.3】

- インテルのハイパースレッディングテクノロジーを有効にして、複数の USB-MIDI デバイスを接続した場合に、ドライバーのパッチベイ画面またはMIDIアプリケーションを立ち上げると、それまでに受信していたMIDIデータがまとめて出力される不具合を修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

【2.1.0→2.1.1】

- インテルのハイパースレッディングテクノロジーを有効にして、複数の USB-MIDI デバイスを接続した場合に、1つの MIDI データが 2重になって出力される不具合を修正しました。

【2.0.9→2.1.0】

- システムエクスクルーシブメッセージの処理を改善しました。
- インテルのハイパースレッディングテクノロジーを有効にして、長時間使用した場合に起こる不具合を修正しました。
- Windows2000 を搭載した一部のコンピューターで起こる不具合を修正しました。

【2.0.8→2.0.9】

- MIDIアプリケーションソフトの起動、インターネットエクスプローラーの動作に関連する一部不具合を修正しました。
- 一部のMIDIアプリケーションは、終了時に使用していたドライバーをクローズ してませんが、そのアプリケーションを終了後もドライバーを使用できるように修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

【2.0.7→2.0.8】

- 東芝製ノートパソコン「Dynabook SS」の特定機種とUSB-MIDIデバイスを直接接続してご使用の場合に起こる不具合を修正しました。
- MIDI入力ポートを複数開いた場合、任意の入力ポートにデータを送信しても全ての入力ポートに同じデータが送られる不具合を修正しました。

【1.61→2.0.7】

- SongFiler、CardFilerで通信に失敗する不具合を修正しました。
- 複数のアプリケーションでMIDI入力ポートを選べない不具合を修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

【1.50→1.61】

- 「サウンドとマルチメディア」のプロパティにて、任意のMIDI 出力ポートを選べない不具合を修正しました。
- 一度パッチ画面を開かないとパッチの設定情報を読み込まない不具合を修正しました。
- その他、一部不具合を修正しました。

【1.20→1.50】

- Windows XPに対応しました。
- 一部不具合を修正しました。

【1.01→1.20】

- UW500に対応しました。
- 一部不具合を修正しました。

【1.00→1.01】

- マルチプロセッサコンピュータ（CPUが複数あるコンピュータ）でWindows 2000を使用している場合の一部不具合を修正しました。